

No.086 (不定期刊)

“Great Wall” Street Journal

# 長城街日報

～中国株の現場から～



東洋証券株式会社  
上海駐在員事務所 所長  
奥山 要一郎  
2007年入社。本社シニアストラテジ  
スト等を経て、2015年より現職

## テンセントがFBに迫る、時価総額で見た中国株

テスラの時価総額がトヨタ自動車を超えた。中国では、貴州茅台酒の時価総額が中国工商銀行を上回っている。米国では相変わらず「GAFAM」の存在感が大きい。こんなニュースやデータを多く見るので、改めて世界主要企業の市場価値をまとめてみた。

7/3時点で世界最大の時価総額を誇るのはアップルだ。以下、マイクロソフト、アマゾン・ドット・コム、アルファベット（グーグル）と続き、いずれも1兆米ドルを超えている。テンセントは時価総額を6000億米ドル台に乗せ、フェイスブックに肉薄している。それを追うのはアリババ集団だ。

韓国のサムスン電子と台湾のTSMCは2900億米ドル前後で拮抗。中国の白酒最大手の貴州茅台酒は、すでにインテルを上回り、JPモルガン・チェースの背中が見えている。ちなみに、茅台酒の時価総額は人民元換算で約1.93兆元。本社がある中国南西部の貴州省の19年GDP（約1.67兆元）を軽々と上回る規模だ。

以下、異業種を含めて比較すると、中国工商銀行、エヌビディア、テスラがほぼ団子状態で並ぶ。ネットフリックスはトヨタと同規模。ウォルト・ディズニーに続く形で、バンク・オブ・アメリカ、中国建設銀行、中国平安保険と米中の金融大手が2000億米ドル前後で並ぶ。

ニューエコノミー株を見てみよう。直近で高値更新が続く美团点评の時価総額は1354億米ドル。中国銀行に迫る勢いだ。ソーシャルEC大手の拼多多は1113億米ドル。表にはないが、京東集団（JDドットコム、09618）は943億米ドルで、1000億米ドルが目前。ネットゲーム大手の網易（ネットイース、09999）は601億米ドル（つまりテンセントの10分の1程度）。「BAT」の一角である百度（バイドゥ、BIDU）は424億米ドルと伸び悩み、小米集団（シャオミ、01810）の422億米ドルとほぼ同じだ。

## 主な銘柄の株式時価総額（20/7/3 終値時点）

順位	社名（コード）	時価総額 （百万米ドル）
1	アップル（AAPL）	1,578,174
2	マイクロソフト（MSFT）	1,564,160
3	アマゾン・ドット・コム（AMZN）	1,441,612
4	アルファベット（GOOG or GOOGL）	1,001,645
5	フェイスブック（FB）	665,562
6	テンセント（00700）	639,165
7	アリババ集団（09988 or BABA）	593,725
8	バークシャー・ハザウェイ（BRK.A or .B）	434,082
9	ビザ（V）	416,585
10	ジョンソン・エンド・ジョンソン（JNJ）	371,398
—	ウォルマート（WMT）	337,597
—	サムスン電子（005930）	295,490
—	TSMC（2330）	283,594
—	JPモルガン・チェース（JPM）	282,337
—	貴州茅台酒（600519）	274,443
—	インテル（INTC）	250,356
—	中国工商銀行（01398）	247,513
—	エヌビディア（NVDA）	236,461
—	テスラ（TSLA）	224,176
—	ネットフリックス（NFLX）	209,738
—	トヨタ自動車（7203）	205,743
—	ウォルト・ディズニー（DIS）	202,627
—	バンク・オブ・アメリカ（BAC）	202,055
—	中国建設銀行（00939）	197,718
—	中国平安保険（02318）	193,351
—	コカ・コーラ（KO）	192,754
—	ファイザー（PFE）	191,697
—	エクソン・モービル（XOM）	186,379
—	セールスフォース（CRM）	173,163
—	中国農業銀行（01288）	167,465
—	中国移動（00941）	143,987
—	中国銀行（03988）	138,622
—	美团点评（03690）	135,499
—	拼多多（PDD）	111,379

（出所）QUICK データより東洋証券作成

※種類別発行及び重複上場銘柄は総合計。10位より下は抜粋、順位は省略

文中の見解は全て筆者の個人的意見です。写真、グラフ、表なども全て筆者によるものです。

最終頁に重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

## ◆ 注 意 事 項 ◆

### 外国証券等について

・外国証券等は、日本国内の取引所に上場されている銘柄や日本国内で募集または売出しがあった銘柄等の場合を除き、日本国の金融商品取引法に基づく企業内容等の開示が行われておりません。

### 手数料等およびリスクについて

#### ①国内株式等の手数料等およびリスクについて

・国内株式等の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2650%（税込み）の手数料をいただきます。約定代金の 1.2650%（税込み）に相当する額が 3,300 円（税込み）に満たない場合は 3,300 円（税込み）、売却約定代金が 3,300 円未満の場合は別途、当社が定めた方法により算出した金額をお支払いいただきます。国内株式等を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式等は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### ②外国株式等の手数料等およびリスクについて

・委託取引については、売買金額（現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買う場合には加え、売りの場合には差し引いた額）に対して 最大 0.8800%（税込み）の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

・国内店頭取引については、お客さまに提示する売り・買い店頭取引価格は、直近の外国金融商品市場等における取引価格等を基準に合理的かつ適正な方法で基準価格を算出し、基準価格と売り・買い店頭取引価格との差がそれぞれ原則として 2.75%となるように設定したものです。

・外国株式等は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

### 利益相反情報について

この資料の作成後、掲載された銘柄を対象とした EB 等の仕組債等を東洋証券株式会社が販売する可能性があります。また、東洋証券株式会社またはその関連会社の役員またはその家族がこの資料に掲載された企業の証券を保有する可能性、取引する可能性があります。

### ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をご覧ください。

この資料は、東洋証券株式会社が信頼できるとされる各種のデータに基づき投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成したもので、投資勧誘を目的としたものではありません。また、この資料に記載された情報の正確性および完全性を保証するものでもありません。また、将来の運用成果等を保証するものでもありません。この資料に記載された意見や予測は、資料作成時点のものであり、予告なしに変更することがありますのでご注意ください。

この資料に基づき投資を行った結果、お客さまに何らかの損害が発生した場合でも、東洋証券株式会社は、理由の如何を問わず、一切責任を負いません。株価の変動や、発行会社の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割り込むことがありますので、投資に関する最終決定は、お客さまご自身の判断でなされるようお願い致します。

この資料の著作権は東洋証券株式会社に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

◇商 号 等：東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 121 号  
 ◇加 入 協 会：日本証券業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会  
 ◇本 社 所 在 地：〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1  
 TEL 03 (5117) 1040

<http://www.toyo-sec.co.jp/>

2020 年 7 月 6 日  
 審査部審査済